

# 定例公安委員会の開催状況について

令和2年11月5日（木）に、第31回定例山形県公安委員会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

## 1 やまがた110ネットワークの登録状況及び効果について

やまがた110ネットワークの登録状況、効果及び今後の方針について報告があった。

### 委員のコメント

- 幅広い年代の方が使っているというのは、役に立つ情報だということだ。ただ、頻繁に着信があることは難点かもしれない。地域情報に絞って受信するようにしておけば良いのかもしれない。
- 40歳代の加入率が高いのは、子供を持つ親の世代が不審者情報に興味を持っているからだと思う。最近、薄暮時の交通情報が頻繁に配信されており、皆気にすると思う。
- 昨年、警察署協議会に参加した際、委員は不審者情報を高く評価していた。熊の出没情報もインパクトがある。交通規制情報も便利であり、情報の有用性が浸透しつつあると思う。

## 2 企業、団体等と連携した交通事故防止対策の実施について

企業、団体等と連携した、「午後4時からのライト点灯」の実践や夜光反射材の着用推進といった交通事故防止対策の実施について報告があった。

### 委員のコメント

- いろいろな協力団体と連携して薄暮時のライト点灯運動を実施しているのは良い取組だと思う。雨天時にも対応してほしい。
- 夜光反射材については、貰うのではなく自分で買わないと使わないのではないか。普及のためには、自分で買う意識を醸成しなければならないと思う。そのために店舗にも販売コーナーを設置してもらうように働き掛けてほしい。
- 靴に貼る反射テープは剥がれやすい。それとホームセンター等では売っている場所を探すのが難しいので、レジの脇など探しやすい場所、人が通る場所に売り場を配置するよう働き掛けてほしい。

## 3 道路管理者と連携した交通事故防止対策について

交通事故の未然防止及び発生後の再発防止のために、警察署と道路管理者が連携を図り、交通事故防止のため対策を行った旨の報告があった。

### 委員のコメント

- 事故が起きたらすぐ協議して対策を講じているのは良い。今、問題なのは自転車や高齢者が、突然に道路を横断することであり、道路管理者と連携して対策を実施してほしい。

- 標識の拡大などは良い取組と思う。地域住民の意見として、警察署協議会の意見には丁寧に対応してほしい。
- 道路標識や道路標示を変えることで運転者に働き掛けることができるなら是非やってほしい。標識を今一度確認する機会を設けてほしいと思うし、薄くなったところは速やかに補修してほしい。

#### 4 東京2020オリンピック聖火リレーに伴う警備訓練等の実施について

東京2020オリンピック聖火リレー警備の万全を期すため、聖火伴走部隊、支援部隊に対する訓練を実施した旨の報告があった。

##### 委員のコメント

- ランナーの伴走部隊員をはじめ、警備要員は相当訓練しなければならないと思う。頑張してほしい。
- 聖火ランナーは短い距離で頻繁に変わるが、伴走部隊員はずっと走り続けなければならない。支援部隊員は重装備でついていかなければならず更に大変だと思うが、よろしくお願ひしたい。
- 実戦的な訓練を通じて、何があっても対応できるようにしてほしい。